

主な復興事業の進捗状況と今後の予定 (第7回:テーマ「平成25年度のスケジュール1」)

毎月15日号では、主な復興事業の進捗状況と今後の予定をお知らせしています。第7回は、主に、安全・安心・暮らしに関わる事業が、平成25年度中にどのように進捗していくかをお知らせします。来月は、平成25年度のスケジュールとして、防災集団移転促進事業や教育関係施設等について、お知らせします。



事業の概要とスケジュール

平成25年3月現在

復興公営住宅

平成25年度の整備スケジュール

早期に被災者の住生活を取り戻すため、平成25年度中に169戸の入居開始を目標に、整備を進めていきます。

現在、149戸分の工事に着手していますが、平成25年度には、約1,500戸分の工事に着手できる見込みであり、工事に着手してからおよそ1年の工期を経て、入居が可能となります。(本格供給は平成26年度から)

なお、今後の募集方法については、今年9月を目標に、事前登録制度の導入を検討しています。いつ、どこに、どの様な住戸が完成するかを事前に公表し、希望する住宅に登録してもらうことで、生活再建に向けた準備材料になるものと考えています。

平成25年度の整備計画

所在地	全戸数	入居開始時期
湊字根上り松	20戸	平成25年4月
中里七丁目	20戸	平成25年7月
渡波字沖六勺(万石浦A棟)	35戸	平成25年10月
渡波字沖六勺(万石浦B棟)	26戸	平成25年10月
南中里一丁目	48戸	平成25年12月



市街地集合住宅イメージ



半島部等戸建住宅イメージ

参考平面プラン 2~3人用2LDK(約65㎡)



土地区画整理(新市街地)

平成25年度の整備スケジュール

※防災集団移転促進事業の
移転先として整備

<造成工事>

先行する新蛇田地区では、昨年11月に造成工事に着手し、早期の宅地供給に向け、着々と工事を進めています。また、新渡波地区ほか3地区においても、順次造成工事に着手します。

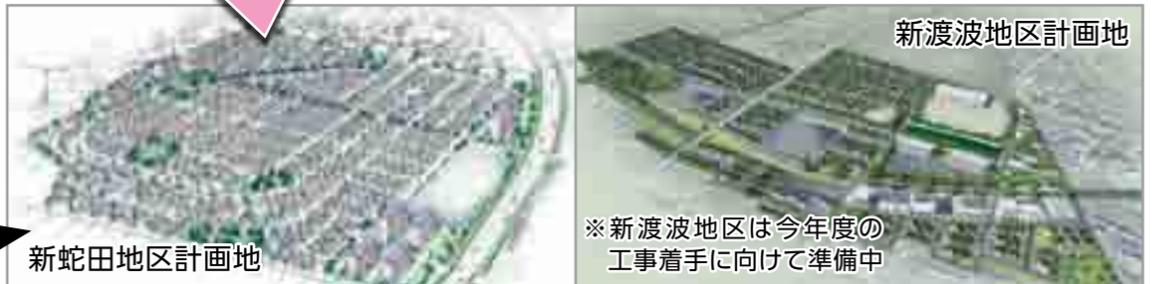
<公共施設工事等>

新蛇田地区と新渡波地区については、平成24年度から開始している実施設計を踏まえ、今年の夏頃から道路施設や上下水道等の各種公共施設工事の開始を予定しています。

また、土地区画整理区域内の復興公営住宅も、順次事業を進めていく予定です。

新蛇田地区計画地
計画戸数 1,650戸
規模 約46ヘクタール

下の写真撮影の方向



新蛇田地区の造成の様子(平成25年3月5日現在<計画地東側より撮影>)

	平成24年度	平成25年度	
		前期	後期
新蛇田地区	実施設計	公共施設工事 造成工事	
新蛇田南地区	基本設計	実施設計	公共施設工事 造成工事
新渡波地区	実施設計	公共施設工事 造成工事	
新渡波西地区	実施設計	公共施設工事 造成工事	
あけぼの地区	基本設計	実施設計	公共施設工事 造成工事

高盛土道路・避難道路

平成25年度の整備スケジュール

■高盛土道路

現在、予備設計および各種測量を進めており、平成25年度には、詳細設計、用地取得を進めながら、一部の路線において、本工事に着手できる予定です。皆さんの安全・安心を守るために、早期に整備します。

■避難道路

(仮称) 渡波稲井線や石巻工業港運河線においては、予備設計および各種測量を進めており、平成25年度には、詳細設計、用地取得を進めながら、本工事の着手を目指します。また、残りの避難道路についても、早期に整備します。

Column 新しいインターチェンジ「石巻北IC(仮称)」

石巻北インターチェンジ(IC)は、三陸沿岸道路の石巻赤十字病院付近に整備が計画されており、石巻赤十字病院の利便性向上や、石巻河南ICに集中していた交通の混雑緩和等が期待されています。



整備のイメージ▶

河川堤防・防潮堤(海岸堤防)等

平成25年度の整備スケジュール

■河川堤防

現在、河川堤防にかかる用地調査および護岸工事を進めており、平成25年度には、補償契約に向けた個別交渉を進め、順次、築堤工事に入ります。

■防潮堤(海岸堤防)

<工業港部分>

現在、防潮堤や海岸堤防にかかる詳細設計および用地調査を進めることとしており、平成25年度には、工業港に立地する企業等の協力を得て、本工事に着手する予定です。

<漁港部分>

現在、調査設計業務を進めており、完了次第、優先度の高い地区より順次、本工事に着手(平成25年度後半~)する予定です。

(渡波祝田地区は、平成24年9月に工事着手済み)



河川堤防・護岸工事
(門脇町二丁目・三丁目地区)

海岸堤防・護岸工事(漁港部分)
(渡波祝田地区)